

さんきちさま

平成三十年 師走
第 5 号
発 行 所
白根三吉神社
福島県伊達市梁川町白根字中倉82
電 話 (024) 577 - 1738
F A X (024) 577 - 2134



『平成の結びに』

宮司 古 積 義 永



先ずもって天皇陛下におかれましては御即位三十年を迎えられ恙なくお過ごしのこと、お慶び申し上げます。
また高円宮家の御婚儀は、我々国民にとりまして大変おめでたく、爽やかで清らかな慶事でございました。重ねてお慶び申し上げます。

さて、平成三十年という節目の年に、崇敬青年会の言挙げにより鳥居が建立されました。先日、遷座記念祭におきまして、併せて鳥居竣工祭を執り行いました。今後は十一月七日を秋季例祭として末永く祭典を続けて参ります。尚、鳥居建立は奉賛活動の途中ですので、皆様からのご協力を賜りたくお願い申し上げます。皆様方のお力添えによりまして御社頭が一段と賑わいを見えます事、厚く御礼申し上げます。

これからも三吉大神様の御神威の発揚がなされますよう神職一同研鑽を積んで参りますので、宜しくお願い申し上げます。

本号はお正月のご祈祷のご案内としてお送り致します。お祓いは必ずご予約ください。

あまたなる人らの支え思いつつ

白木の冴ゆる新宮に詣つ

今上陛下御製

平成三十一年が皆様にとりまして素晴らしい一年となります様、心よりお祈り申し上げます。

平成31年

病 門	鬼 門
大正12年生まれ	大正15年生まれ 昭和元年生まれ
昭和7年生まれ	昭和10年生まれ
昭和16年生まれ	昭和19年生まれ
昭和25年生まれ	昭和28年生まれ
昭和34年生まれ	昭和37年生まれ
昭和43年生まれ	昭和46年生まれ
昭和52年生まれ	昭和55年生まれ
昭和61年生まれ	平成元年生まれ
平成7年生まれ	平成10年生まれ
平成16年生まれ	平成19年生まれ
平成25年生まれ	平成28年生まれ

左記の生まれ年の男女は心身に非常に災禍がおこりやすく、八方塞り除けと併せて、三大凶と言われております。

鬼門
きもん
・
病門
びょうもん



平成31年

女			男		
19歳	前厄	平成14年生	25歳	前厄	平成8年生
	本厄	平成13年生		本厄	平成7年生
	後厄	平成12年生		後厄	平成6年生
33歳	前厄	昭和63年生	42歳	前厄	昭和54年生
	本厄	昭和62年生		本厄	昭和53年生
	後厄	昭和61年生		後厄	昭和52年生
49歳	前厄	昭和47年生	62歳※	前厄	昭和34年生
	本厄	昭和46年生		本厄	昭和33年生
	後厄	昭和45年生		後厄	昭和32年生

人生の節目に当たり、左記の年とその前後は注意が必要です。

厄
歳



※一般的には数えの61歳を厄歳としていますが、県北地方では、男女とも数えの62歳を年直しとして、お祓いを受ける習慣があります。

平成31年

大正9年生まれ

昭和4年生まれ

昭和13年生まれ

昭和22年生まれ

昭和31年生まれ

昭和40年生まれ

昭和49年生まれ

昭和58年生まれ

平成4年生まれ

平成13年生まれ

平成22年生まれ

左記の生まれ年の男女の方は、八方が塞り、どの方角からもさわります。

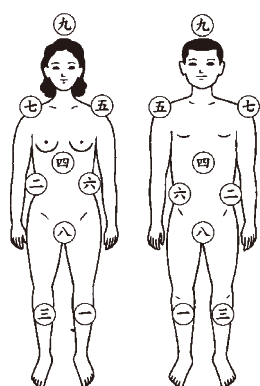
八方塞り
ふさがり



※本年、大將軍は**西**に回座しております。（平成三十一年節分までは南）

※一月一日より節分までに生まれた方は前年になります。

◆一年の初めにお祓いを受け、無事平穏を祈願いたしましょう。



最新の医療を用いても少しも効果がないという病気は、古来より六三にかかっているといわれ、人体の六三の何れかに難病となつて現れます。六三にかかっているか否かを知るには、病気にかかった年齢（数え年）を九で割り、余りの数を左図に当てはめて判断します。割り切れたときは九とし、九歳以下の子供は、その年を当てはめます。六三に当たる場所と具合が悪い場所が一致するときは、神社で六三除けのお祓いをします。

秘法・星祭り（六三除け）の
*** ご案内 ***



厄落とし絵馬は、初穂料千円にてお頒ちしていただきます。

歳神様をお迎えしましょう

新しい歳を迎えるに当たり、歳神様をお祀りいたしましょう。

白根三吉神社では**歳神様一組三千円**でお頒ちしています。

一組（伊勢神宮のお札、歳神様、白根三吉神社のお札）

ご希望の方は、白根三吉神社までご連絡下さい。

※ただし宮城県では、歳神様一組三千二百円です。

今年お身内に不幸があった方

四十九日を過ぎた方は、通年通り歳神様をお迎え致します。お迎えされない方は来年一年間、お祝い事やにぎやかな席に参加できないこととなります。

・四十九日を過ぎた方・・・年末にお迎え出来ます。

・四十九日を過ぎてない方・・・四十九日を過ぎてから、小正月や節分などの節目にお迎え出来ます。

なお、親戚の方が亡くなられた場合は、お葬式を出したお家でなければ、通常のおまつりをして問題ありません。

ご不明な点は遠慮なくお問い合わせ下さい。

奉祝 天皇陛下

御即位三十年

秋季例祭並びに 鳥居竣工奉告祭

鳥居竣工通り初め

梁川の白根三吉神社



奉納された鳥居を通り初めした御祭神の渡御

伊達市梁川町白根の白根三吉神社秋季例祭と鳥居竣工（しゅんこう）奉告祭は七日夜、同神社で行われ、鳥居の通り初めなどをした。

同神社崇敬青年会の会員や崇敬者が出席した。君が代斉唱の後、古積義永宮司が祝詞を上げ、参列者が玉串をささげた。御祭神の渡御が境内で行われた。

鳥居は同神社崇敬青年会が奉納した。鳥居建立の奉賛金を受け付けている。

問い合わせは白根三吉神社 電話024（577）1738へ。

福島民報（平成三十年十一月十四日）掲載



白根三吉神社

崇敬費の納入のお願い

御神徳を敬慕う皆様が一人でも多く楽しい豊かな心をもって生活できますよう祈念し、白根三吉神社の維持運営の為に、本年も何卒ご協力下さいますようお願い申し上げます。

●六月末の「夏越の大祓い」に、ご住所、ご氏名を御神前で御奉読申し上げ、生命力を強め、厄難消除と、開運招福をご祈願致します。

●その際お祓い致しました「茅の輪守り」をお送りいたします。

●年末には暦や新年の案内を送付いたします。

納入金 三千円

納入法 同封の郵便振替用紙をご利用になるか、神社に直接お持ち下さいますようお願い致します。



過去十年で二祈禱依頼された皆様に発送しております。ご住所、宛名の変更などありましたら、ご連絡ください。

ご祈禱は家族ずつ行ないますので、必ず**ご予約**をお願い致します。

（電話）024-577-11738
（携帯電話）090-1492-9827